

# アプリケーションガイド

# 本書について

#### はじめに

本書で説明する「RISOくるみ製本アプリケーション」は、当社製プリンターとくるみ製本フィニッシャーを 接続して使用する際の専用アプリケーションソフトウェアです。本製品で、くるみ製本するための原稿デー タを作成することができます。ご使用になる前に、またご使用中わからないことがあったときにお読みいた だき、本製品と共に末永くお役立てください。

くるみ製本フィニッシャーの取扱説明書は、次の2冊から構成されています。

#### ● ユーザーズガイド

取り扱い上の注意、仕様、各種機能の操作や設定について説明しています。 くるみ製本フィニッシャーについて詳しく知りたいときに、このガイドをお読みください。

● アプリケーションガイド(本書)

原稿データを読み込み、製本データを作成する方法について説明しています。

#### 取扱説明書の記述内容について

- (1) 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容につきましては、商品の改良等のため、将来予告なしに変更する場合がございます。
- (3) 本書および本製品を運用した結果の影響につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (4) 本書に記載されている画面やメッセージは、ご使用の OS により異なる場合があります。

#### 商標について

Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Microsoft<sup>®</sup> Excel<sup>®</sup>、Microsoft<sup>®</sup> Word<sup>®</sup>、Microsoft<sup>®</sup> PowerPoint<sup>®</sup> は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Antenna House PDF driver はアンテナハウス(株)の登録商標です。 本書に記載されている製品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

# 対応 OS と動作環境

#### ● コンピュータ

対応 OS	Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> XP SP3 (32-bit) Microsoft <sup>®</sup> Windows Vista <sup>®</sup> SP2 (32-bit/64-bit) Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> 7(32-bit/64-bit) Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> 8 (32-bit/64-bit) * Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> 8.1 (32-bit/64-bit) *
メモリ	1GB 以上を必要とする
CPU	インテル社製ペンティアムおよび完全互換製品
クロック	1GHz 以上を必要とする
ハードディスク	32-bit OS の場合・・・ 1GB 以上の空き容量 64-bit OS の場合・・・ 2GB 以上の空き容量
ディスプレイ解像度	1024 × 768 以上、High Color 以上を必要とする

\* デスクトップアプリのみ対応します。

#### ● 読み込みに対応しているファイル形式

ファイル形式	アプリケーション(32-bit/64-bit)*
doc, docx	Microsoft <sup>®</sup> Word 2003、2007、2010
xls, xlsx	Microsoft <sup>®</sup> Excel 2003、2007、2010
ppt, pptx	Microsoft <sup>®</sup> PowerPoint 2003、2007、2010

\*読み込みするファイル形式に対応したアプリケーションがインストールされている必要があります。

ファイル形式	PDF 作成用プリンタドライバ
pdf	Antenna House PDF Driver *

\*「RISOくるみ製本アプリケーション」をインストールすると、自動的にインストールされます。

# 表記について

#### ■ 本文中で使用されるマークについて



操作上守っていただきたいことなどの重要事項が書かれています。

覚えておくと便利なことや補足説明が書かれています。

#### ■ 本文中の画面について

本書に掲載している画面やイラストは、プリンターの機種、オプション機器の装着状況など、ご使用の環境によって異なる場合があります。

目次

本書について	1
対応OSと動作環境	
表記について	2
基本的な操作の流れ	4
「RISOくるみ製本アプリケーション」の特長	5
インストール	6
アンインストール	7
操作画面の説明	8
メイン画面について	8
製本データを作成する	
原稿データを用意する	
「RISOくるみ製本アプリケーション」を起動する	
製本データを作成する	
表紙データをアプリケーションに取り込む	
本文データをアプリケーションに取り込む	
本文の印刷位置を選択する	17
印刷 (製本) する	
印刷 (製本) する 印刷前の確認	
印刷(製本)する	18 
印刷(製本)する 印刷前の確認 プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認 印刷(製本)する	18 18 する18 19
印刷(製本)する 印刷前の確認 プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認 印刷(製本)する 製本データを編集する	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をする</li> </ul>	18 18 する18 19  22 る22
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をする</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> </ul>	18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をする</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> </ul>	18 18 する
印刷(製本)する 印刷前の確認 プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認 印刷(製本)する 製本データを編集する ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす テキストボックスを追加して編集する 表紙(表1)にシリアル番号を入れる … 背表紙に文字を入れる	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>背表紙に文字を入れる</li> <li>本文にページ番号を入れる</li> </ul>	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をする</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>背表紙に文字を入れる</li> <li>本文にページ番号を入れる</li> <li>合紙を入れる</li> </ul>	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>背表紙に文字を入れる</li> <li>本文にページ番号を入れる</li> <li>合紙を入れる</li> <li>ウォーターマークを入れる</li> </ul>	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす。</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>背表紙に文字を入れる</li> <li>本文にページ番号を入れる</li> <li>合紙を入れる</li> <li>ウォーターマークを入れる</li> <li>日付を入れる</li> </ul>	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>背表紙に文字を入れる</li> <li>本文にページ番号を入れる</li> <li>白紙を入れる</li> <li>ウォーターマークを入れる</li> <li>日付を入れる</li> <li>ページごとに印刷用紙を変える</li> </ul>	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす。</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>青表紙に文字を入れる</li> <li>古表紙に文字を入れる</li> <li>ウォーターマークを入れる</li> <li>ロ付を入れる</li> <li>ロジごとに印刷用紙を変える</li> </ul>	18 18 する
<ul> <li>印刷(製本)する</li> <li>印刷前の確認</li> <li>プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を確認</li> <li>印刷(製本)する</li> <li>製本データを編集する</li> <li>ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をす</li> <li>テキストボックスを追加して編集する</li> <li>表紙(表1)にシリアル番号を入れる</li> <li>背表紙に文字を入れる</li> <li>古紙を入れる</li> <li>ウォーターマークを入れる</li> <li>日付を入れる</li> <li>ページごとに印刷用紙を変える</li> </ul> 用語説明 こんなときには	18 18 する 18 19 22 る 22 る 22 24 24 24 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25

# 基本的な操作の流れ

基本的なくるみ製本操作の流れは、次のとおりです。

本製品をインストールする(初回のみ)

1 原稿を用意する

2 「RISOくるみ製本アプリケーション」を起動する

3 製本データを作成する

4 プレビューで仕上がりイメージの確認をする

5 プリンターとくるみ製本フィニッシャーの状態を 確認する

6 印刷(製本)する

7 冊子の完成

# 「RISOくるみ製本アプリケーション」の特長

「RISOくるみ製本アプリケーション」は、パソコン上で作成した原稿データをくるみ製本するための製本データに変換/編集するアプリケーションです。本製品には、次のような特長と便利な機能があります。

## ● 原稿データを製本データに変換

Microsoft Word、Excel、PowerPoint で作成されたデータや、様々なアプリケーションで作成して PDF 変換したデータを原稿データとして読み込み、製本データへ変換できます。



## ● 簡単操作で製本データの編集

製本イメージを表示して、製本データの編集をすることができます。

- ・表紙にシリアル番号を入れる
- ・背表紙に文字を入れる
- ・ページ番号を入れる
- ・合紙を入れる
- ・ページごとに印刷用紙を変える
- ・ウォーターマーク(透かし文字)を入れる
- ・日付を入れる



# ● 製本データの印刷(製本)

編集した製本データを印刷(製本)します。



# インストール

くるみ製本フィニッシャーで製本するための原稿 データを作成する場合は、パソコンに「RISOくる み製本アプリケーション」をインストールする必要 があります。以下の手順に従って、インストールし てください。

- Administrator権限のあるユーザーでログオン してください。
- 起動しているアプリケーションはすべて終了 してください。

パソコンのCD-ROMドライブに、付属の 「RISO くるみ製本アプリケーション」 CD-ROM をセットする

インストーラが起動します。

- インストーラが起動しない場合は、CD-ROM内の の[Perfect Binding Software] フォルダを開き、[Perfect Binding Software Setup(.exe)] ファイルをダブルクリックしてください。
- プルダウンメニューから[日本語]を選 択し、[OK]をクリックする

必要なソフトウェアおよびアプリケーションがイ ンストールされます。

- 「Microsoft .NET Framework」のセットアッ プ画面が表示された場合は、画面の指示に従っ てインストールしてください。
- ●「Microsoft Visual C++」のセットアップ画 面が表示された場合は、画面の指示に従ってイ ンストールしてください。
- 「Antenna House PDF driver」は、プリンタ ドライバとしてインストールされます。プリン ター名は変更しないでください。
- ●「Antenna House PDF driver」は、「くるみ 製本アプリケーション」で読み込めないファイ ル形式のデータを PDF 形式に変換することが できます。(p.12)

3 くるみ製本フィニッシャーのSERIAL No.

を入力し、[OK] をクリックする

SERIAL No. は、主電源スイッチ上部の定格銘板 に記載されています。



- 4 セットアップウィザード画面で、「次へ」 をクリックする
- 5 [使用許諾契約書に同意します] を チェックし、[次へ] をクリックする
- インストール先を確認し、[次へ] をク リックする
- インストール先を変更する場合は、[変更]をク リックした後、[インストール先フォルダーの変 更] 画面でインストール先を選択してください。
- 【インストール】をクリックする インストールが始まります。
- 8 [完了] をクリックする
- 9 再起動確認画面で、[はい] をクリックする

# 10 パソコンから CD-ROM を取り出す 取り出した CD-ROM は、大切に保管してくださ

取り出した UD-RUM は、大切に保管してくたさい。

# アンインストール パソコンのCD-ROMドライブに、付属の 「RISOくるみ製本アプリケーション」 CD-ROM をセットする インストーラが起動します。 🔂 インストーラが起動しない場合は、CD-ROM 内 の [Perfect Binding Software] フォルダを開 き、「Perfect Binding Software Setup(.exe)」 ファイルをダブルクリックしてください。 2 )[次へ] をクリックする 3 [削除] をクリックする 4 [削除] をクリックする アンインストールが始まります。

- 5 [完了] をクリックする

## 🚺 パソコンから CD-ROM を取り出す

取り出した CD-ROM は、大切に保管してくださ い。

# 操作画面の説明

「RISOくるみ製本アプリケーション」の画面に表示されるメニューやはたらきを説明します。

2              ・ 「現製木原稿 bit - F             ・ 「現製木原稿 bit - F             ・ 「             ・ 」	NISO <b>くるみ製本アプリケーション</b> 表示 ま紙ページ 本文ページ		
	原稿即込み 全面 表1 3	表4	田紙に戻す     「     日紙に戻す     「     日紙に戻す     「     日紙に戻す     「     日、「     日、     日、
5 とじ位置: 左側 両面設定: する(長辺とじ) 本ズ	とサイズ: A4 ページ番号: 0/58		100% (-)
① <b>リボンメニュー</b> 機能ごとにグループ化されたコマン 本データを編集します。	・ドが表示され、製	④ <b>編集エリア</b> 製本データを	表示します。 <b>「一</b>

- ②クイックアクセスツールバー リボンメニューの上または下に表示され、よく使うコマ ンドを登録することができます。
- ③ナビゲーションウィンドウ 製本データをサムネイル表示します。
- - とじ位置、表示倍率、ページ番号などの情報を表示しま す。

# ●「リボンメニュー」一覧

 [ホーム] [表紙編集] [本文編集] [表示] [書式] から構成されています。各メニューの編集機能や設定に関する項 目を説明します。

リボンメニュー	機能名	機能
<b>1</b> -	え 名前を付けて保存	開かれているファイルを別名で保存します。
	✓ プロパティ	表示単位やプリンターの用紙、給紙トレイの用紙種類を設 定します。

リボンメニュー	機能名	機能
1	① バージョン情報	バージョン情報を表示します。
	最近使ったドキュメント	最近使ったドキュメントが表示され、開くことができます。
ホーム	, <sub>新規作成</sub> (新規作成)	製本データを新しく作成します。
	<b>派</b> (開く)	選択した製本データを開きます。
	L書 も保存 (上書き保存)	現在使用している製本データを上書き保存します。
		現在使用している製本データを印刷(製本)します。
	プルビュー (プレビュー)	製本イメージを表示して確認します。
	・ 表紙ページ (表紙ページ)	選択した表紙の原稿データを開きます。
	<sup>本文ページ</sup> (本文ページ)	選択した本文の原稿データを開きます。
表紙編集	・ ま紙ページ (表紙ページ)	選択した表紙の原稿データを開きます。
	A <sup> </sup>	背表紙にテキストを追加します。
	<b>入</b> ウォーターマーク (ウォーターマーク)	表紙にウォーターマークを追加します。
	<sup>уууу</sup> 州 日付印字 (日付印字)	表紙に日付を追加します。
	<sup>園シリアル番号</sup> (シリアル番号)	表紙にシリアル番号を追加します。
	勵始番号 1	シリアル番号の開始番号を設定します。
	<sup>背表紙の厚み 000 mm</sup> 🔹 (背表紙の厚み)	背表紙の厚みを設定します。
	表紙の長さ 0000 mm 🔹 (表紙の長さ)	表紙用紙の長さを設定します。

リボンメニュー	機能名	機能	
表紙編集	<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>	表紙の給紙トレ * プリンター( は「大容量約	/イを指定します。 こ大容量給紙ユニットが接続されている場合 <sup></sup> 給紙ユニット」になります。
本文編集	<sup> 本文ページ</sup> (本文ページ)	選択した本文の	)原稿データを開きます。
	合紙の挿入 (合紙の挿入)	合紙を挿入しま	きす。
	<b>入</b> ウォーターマーク (ウォーターマーク)	本文にウォータ	ァーマークを追加します。
	уууу <u>備前</u> 日付印字 (日付印字)	本文に日付を追	〕加します。
	▶ ページ番号を挿入する ▼	ページ番号を捕	「入します。
	(ページ番号を挿入する)	開始番号	ページに印字する開始番号を設定します。
		開始ページ	印字を開始するページを設定します。
	▲文位置 (本文位置)	本文の印刷位置	置を設定します。
	<ul> <li>オート 給紙台 トレイ1 トレイ2 トレイ3</li> <li>(オート、給紙台*、トレイ1~3)</li> </ul>	本文の給紙トレ * プリンター( は「大容量約	ノイを指定します。 こ大容量給紙ユニットが接続されている場合 <sup>合紙ユニット」になります。</sup>
表示	ᢦ ナヒサーションウィンドウ (ナビゲーションウィンドウ)	ナビゲーション	/ウィンドウの表示/非表示を切り替えます。
	<ul> <li>☑ ステータスバー</li> <li>(ステータスバー)</li> </ul>	ステータスバー	-の表示/非表示を切り替えます。
	9	編集エリアの拡	大縮小に関するサブメニューを表示します。
	ズーム	100%	編集エリアの表示倍率を実寸にします。
	(ズーム)	ページ幅を 基準に表示	編集エリアの表示倍率をページ幅基準に 調整します。
		全体表示	編集エリアの表示倍率を全体表示に調整し ます。
書式*〕	MS ゴシック (フォント)	フォントを指定	己します。
	<sup>32</sup> ・ (フォントサイズ)	フォントサイス	、を指定します。
	<b>B</b> (太字)	太字にします。	
	<b>I</b> (斜体)	斜体にします。	

リボンメニュー	機能名	機能
書式* 〕	<b>旦</b> (下線)	下線を付けます。
	A - (文字色)	文字色を指定します。
	▲ (塗りつぶし)	枠内を指定した色で塗りつぶします。
	<u> 当文字の方向・</u> (文字の方向)	文字方向を指定します。
	<ul> <li>■ 文字の配置・</li> <li>(文字の配置)</li> </ul>	テキストボックス内の文字位置を指定します。
	<ul> <li>図の枠線・</li> <li>(図の枠線)</li> </ul>	枠線の色を指定します。
	■ 実線/点線・ (実線/点線)	枠線の種類を指定します。
	■ total tota	枠線の幅を指定します。
	幅 0000 mm 🐲 (中国)	枠の幅を設定します。
	裔 <sup>2000 mm</sup> 業 (高さ)	枠の高さを設定します。
	x xxx mm y: xxx mm	枠の位置が座標表示されます。 座標の入力はできません。
	<sup>) )</sup> ) ) ) ) ) ) ) ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	ウォーターマークの透明度を指定します。
	角度 0 °	ウォーターマークの角度を指定します。

\*1 シリアル番号やページ番号など、「RISOくるみ製本アプリケーション」で追加した文字・文字枠を選択しているときのみ表示します。

# クイックアクセスツールバーのカスタマイズ

その他のコマンド:よく使うコマンドを登録することができます。

- ① をクリックし [その他のコマンド] をクリックします。
- ② [カスタマイズ] ダイアログボックスでコマンドの追加や削除をします。
- ③ [OK] をクリックすると追加したコマンドが表示されます。

リボンの下に表示:「クイックアクセスツールバー」をリボンの下に表示します。 リボンの最小化:リボンを最小化表示にします。

# 製本データを作成する

原稿データを「RISOくるみ製本アプリケーション」で読み込み、製本データの作成を行います。 「RISOくるみ製本アプリケーション」で扱うデータは、本書では次のように表記しています。

製本データ	「RISOくるみ製本アプリケーション」で読み込んだ専用の編集データ (.blt 形式)
原稿データ	「RISOくるみ製本アプリケーション」で読み込み可能なファイル形式のデータ (.doc、.pdf 形式など)

# 原稿データを用意する

表紙と本文の原稿を用意します。対応する原稿デー タは以下の形式です。また、表紙は印刷済みの用紙 を使用することもできます。

ファイル形式	アプリケーション(32-bit/64-bit)
doc, docx	Microsoft <sup>®</sup> Word 2003、 2007、2010
xls、xlsx	Microsoft <sup>®</sup> Excel 2003、 2007、2010
ppt, pptx	Microsoft <sup>®</sup> PowerPoint 2003, 2007, 2010

ファイル形式	PDF 作成用プリンタドライバ
pdf	Antenna House PDF Driver

- 原稿データには、パスワードや印刷を許可しな い設定をしないでください。「RISOくるみ製本 アプリケーション」で読み込めません。
  - 上記以外のアプリケーションの場合は、「RISO くるみ製本アプリケーション」で読み込めません。あらかじめ「Antenna House PDF driver」 でPDF形式に変換してから読み込んでください。

<PDF 作成方法 >

- ご使用のアプリケーションのメインメ ニューから、[ファイル] - [印刷]を選択 する
- 2. [プリンタ] から [Antenna House PDF Driver \*.\*] を選択する
- 3. [印刷] をクリックする
- 名前を付けて保存] ダイアログボックスが 開くので、保存する場所とファイル名を確 認して[保存]をクリックする しばらくすると保存先にPDFファイルが作 成されます。

- 原稿データは表紙のデータと本文のデータが 分かれていなくても、読み込んでから表紙に設 定することができます。
  - 表紙の原稿データは、表①~④それぞれ単ページのデータ、または背表紙を含めて表①と表④で1ページ、表②と表③が単ページのデータを用意してください。
  - 表紙、本文とも印刷済みの用紙を製本する手順については、くるみ製本フィニッシャーのユー ザーズガイドを参照してください。

## 「RISOくるみ製本アプリケーショ ン」を起動する

[スタート] - [すべてのプログラム] - [RISO] - [Perfect Binding Software] - [RISO くるみ製本アプリケーション] をクリックします。Windows 8/Windows 8.1 の場合は、「アプリ」画面を開き、「RISO」グループの [RISO くるみ製本アプリケーション] をクリックします。

# 製本データを作成する

製本データは、必要な基本情報を入力し原稿データ を読み込むことで作成できます。

#### ■ 基本情報

[とじ位置]

製本する本のとじ位置を選択します。

#### [両面設定]

両面印刷を設定します。

#### [本文のページサイズ]

製本する本文のページサイズを選択します。

#### [本文用トレイ]

本文をプリントする用紙がセットされている給紙ト レイを選択します。

#### [背表紙の厚み]

背表紙の背幅を設定します。製本時の本文の厚みに合わせて設定します。

#### [表紙の長さ]

表紙用紙の長さ(長辺)を設定します。

#### [表紙用トレイ]

表紙をプリントする用紙がセットされている給紙ト レイを選択します。

#### リボンメニューの [ホーム] で、[新規作 成] をクリックする



2 製本データの基本情報を入力し、[OK] を クリックする



基本情報が設定されたメイン画面が表示されま す。

- [本文用トレイ] と [表紙用トレイ] に同じ給 紙トレイを選択することはできません。用紙種 類やサイズに合わせて、それぞれ別の給紙トレ イを選択してください。
  - [背表紙の厚み] は、あらかじめ製本時の用紙 とページ数でサンプルを作り、冊子の厚みを 計ってください。
  - 設定できる[背表紙の厚み]は、1.5~30.0mm
     です。
  - [表紙の長さ] には、トレイにセットする表紙 用紙の長辺の長さを設定します。本文の短辺 2 ページ分の長さと背表紙の厚みの合計よりも 短く設定することはできません。
  - くるみ製本フィニッシャーで製本できる本文の厚みは「ユーザーズガイド」の「使用可能な 用紙について」を参照してください。

## ● 使用できる表紙用紙サイズ

表紙(カットする場合): : 297mm × 430 ~ 465mm A4 用 : 257mm × 374 ~ 409mm B5 用 A5 用 : 210mm × 307 ~ 342mm Letter 用 :279.4mm × 441.8~476.8mm 表紙(カットしない場合): : 297mm × 421.5 ~ 465mm A4 用 B5 用 : 257mm × 365.5 ~ 409mm A5 用 : 210mm × 298.5 ~ 342mm Letter 用 : 279.4mm × 433.3~476.8mm



# 表紙データをアプリケーションに 取り込む

表紙として使用する原稿データを読み込みます。

- [表紙編集] の [表紙トレイ選択] で [インサー ター]を選択した場合、作成した表紙データは 印刷されません。
  - 使用可能な表紙のサイズは、使用する給紙トレ イによって異なります。詳しくはユーザーズガ イドの「使用可能な用紙について」を参照して ください。
- リボンメニューの [ホーム] または [表紙 編集]で、[表紙ページ]をクリックする

新規製本原稿 - RISO(るみ製本ア)	νντ->a>	X
ホーム 表紙編集 本文編集	表示	-10
TEON EIGHT		
316	金面 表1 表4 智表紙 白紙に戻す	
<u>ج</u> ر جا		
4.X		
		X
MANUAL TAR AND AN AND A CONTRACTOR		8
COURSE AND PARENT POPEZZO/ 4	1008 (G) (C) (C)	9 .d

用意した表紙の原稿データを指定し、 [開く] をクリックする

ファイルを開く		? 🛛
ファイルの場所の	😨 די שעב איז 💌 😧 🏂 💷	
<ul> <li>最近使ったファイル</li> <li>デスクトップ</li> <li>マイ ドキュメント</li> <li>マイ ドキュメント</li> <li>マイ コンピュータ</li> </ul>	● D → D ≠ 74.20 (C) ● D → D ≠ 74.20 (D) ● D → D ≠ 74.72 (D) ● D + D ≠ 74.77 (C) ● D + D ≠ 74.77 (C) ● UL→ 17(D ≠ 74.27 (G) ■ 二素相ドキュント ■ Owner (Dドキュント	
२१ ३७१७-७	アデイル名似:         I         マークロー・         同時           ファイルの種類(1):         Office 文書(* doc/* doc/* xlox/* xlo** pptx/* ppt)         マークロー・         キャン	(@) ンセル

原稿データから表紙に挿入するページを 設定する



[挿入するエリアを指定する] で、挿入する表紙 ページにチェックを入れ、原稿データのページを 入力します。表紙の原稿データが複数のファイル に分かれている場合は、手順1~3を繰り返して すべてのファイルを読み込みます。

表①、背表紙、表④が 1 ページで作られた原稿 データを挿入する場合は、[「表1、背表紙、表4」 へ挿入〕にチェックを入れ、原稿データのページ を入力します。

4 [OK] をクリックする

表紙データの読み込みが始まります。

- 表紙のページサイズに対して原稿データのサ イズが小さい場合は、[挿入する画像が小さい 場合]の[エリアに合わせて拡大する]にチェッ クを入れると、表紙サイズに合わせて拡大され ます。縦横比を保持したまま、表紙サイズいっ ぱいまで原稿データ全体を拡大します。
- 読み込んだ原稿データを取り消す場合は、取り 消す表紙を選択して [白紙に戻す] をクリック します。



本文として使用する原稿データを読み込みます。



本文として使用できる原稿データは、印刷用紙 500 枚までです。





用意した本文の原稿データを指定し、 [開く] をクリックする

ファイルを開く					? 🛛
ファイルの場所の:	🧕 হর্ন 🕮 ଅନ୍ୟ	*	G 🧊 🖾	•	
は して で で た た た フィクトゥブ で デスクトゥブ で デスクトゥブ マイトキュメント マイトキュメント マイコンビュータ で で	<ul> <li>□一川ドイスク(0)</li> <li>□一川ドイスク(0)</li> <li>□一川ドイスク(0)</li> <li>○DUD-FAJ(7)</li> <li>○DUD-FAJ(7)</li> <li>○UD-FAJ(7)</li> <li>□UD-FAJ(7)</li> <li>□UD-FAJ(7)</li> <li>□UD-FAJ(7)</li> <li>□UD-FAJ(7)</li> <li>□UD-FAJ(7)</li> <li>□HR(7)</li> <li>□Comer Ø(P4)</li> <li>○</li> </ul>				
マイ ネットワーク	ファイル:名(11):			· [	開K(Q)
	ファイルの種類(①): Office 文	書(*.docx;*.doc;*.xlsx;*.xls;*.p	ptx;*.ppt)	<b>×</b>	キャンセル

## 原稿データから本文に挿入するページを 設定する



[挿入先] で、原稿データの挿入先ページを設定し ます。

複数の原稿データを1冊にまとめて製本する場合 に、挿入するページを設定します。

4 面付けを設定する

ページの挿入	X	
挿入先		
ページ:	1	
場所:	<ul> <li>●前に追加</li> </ul>	
	○後ろに追加	
~面付け		
🔲 Nアップ		
面数:	2面	
面付け順:	左から右へ(上から下へ) 💽	
挿入する回販ホルトルに以降音     コリアに合わせて拡大する     チェックのFFの場合は、そのままの大きで挿入されます。     (挿入する画像が大きい場合は、自動で縮小されます)     OK キャンセル		

[面付け] で、面付けの種類を設定します。面付け する場合は [N アップ] にチェックを入れ、 [面 数]で、1ページに面付けする面数を選択し、「面 付け順] で、1ページにレイアウトする順序を選 択します。[面付け順]は、面数の設定によって、 選択肢が変わります。

#### 5 [OK] をクリックする

本文データの読み込みが始まります。

🜠 ● 本文のページサイズに対して原稿データのサ イズが小さい場合は、「挿入する画像が小さい 場合]の[エリアに合わせて拡大する]にチェッ クを入れると、本文サイズに合わせて拡大され ます。

縦横比を保持したまま、本文サイズいっぱいま で原稿データ全体を拡大します。

- ●本文の原稿データに、複数のサイズが混在して いる場合でも、サイズを合わせて製本データに することができます。 本文のページサイズより大きいページは、本文 のページサイズに合わせて縮小されます。 本文のページサイズより小さいページは、[挿 入する画像が小さい場合]の[エリアに合わせ て拡大する] にチェックを入れると、本文サイ ズに合わせて拡大され、チェックを入れていな い場合は等倍で挿入されます。
- 本文の原稿データに、縦と横のページがある場 合は、自動的に横原稿を回転して製本データに します。
- 複数の原稿データから読み込む場合、 Microsoft Word と Excel など、異なるファ イル形式でも読み込むことができます。

# 本文の印刷位置を選択する

本文と表②、表③は、背表紙側の内側 5mm は余白 になります。原稿データがこの余白部分に入らない ように配置する位置を選択します。

リボンメニューの「本文編集」で、「本文 位置]をクリックし、本文位置を選択する



- **▶ 1** \* 1:余白を除いた印刷面に収まるように原稿 ----タを縮小します。
- :内側5mmの原稿データはプリントしませ ん。
- ・内側5mmに余白ができるように原稿デー タを外側に5mm寄せて配置します。印刷 面からはみ出した原稿データはプリント されません。

余白部分は、編集エリアに網目で表示されます。 この範囲に原稿が入らないように調整してくださ い。



# 印刷(製本)する

# 印刷前の確認

製本ジョブを送信する前に、仕上がりイメージをパ ソコン上で確認します。 実際に印刷(製本)しなく ても、面付けやページ位置を確認することができま す。



リボンメニューの [ホーム] で、[プレ ビュー] をクリックする



2 プレビュー画面で仕上がりイメージを確認する



プレビュー画面を終了するには区をクリックします。



プレビュー表示されたページをクリックしたり、 ページの端をドラッグしても、前のページや次の ページを表示させることができます。

# プリンターとくるみ製本フィニッ シャーの状態を確認する

製本データができあがり、仕上がりイメージを確認 したら、くるみ製本フィニッシャーとプリンターの 状態を確認します。

印刷(製本)するには、以下の状態になっている必 要があります。

- ・くるみ製本フィニッシャーの電源が ON
- ・糊が適温状態

くるみ製本フィニッシャーの状態確認方法については、ユーザーズガイドの「本体の状態を確認する」を参照してください。



#### [部数] に印刷部数を入力する

1 <b>9</b> 1	$\mathbf{X}$
プリンタ プリンタ名: 状態: 場所:	RISO ORPHIS EX9050 準備完了 RISO_19216820550
<b>部</b> 数:	U (1 - 9999) 「確認2プリント
カラーモード	<u>オ−ト</u>
表紙別プリント:	OFF
イメージ処理	印刷 閉じる

[確認プリント] にチェックを入れると、1部印刷 (製本) して停止します。製本状態を確認した後、 残りの設定部数を印刷(製本)することができま す。

[カラーモード] で、カラーモードを選択 する

印刷 🛛 🔀		
プリンタ プリンタ名: 状態: 場所:	RISO ORPHIS EX9060 準備完了 RISO_192.168.205.50	
当12变灭:	<ul> <li>(1 - 9999)</li> <li>確認プリント</li> </ul>	
カラーモード	✓ 4-t	
表紙別プリント:	OFF	
イメージ処理	印刷 閉じる	

#### ) [表紙別プリント] で、表紙の印刷(製本) 方法を選択する

印刷 🛛 🔀		
プリンタ プリンタ名: 状態: 場所:	RISO ORPHIS EX9050 準備完了 RISO_192.168.205.50	
音序要求:	□ (1 - 9999) □ 縮設2プリント	
カラーモード		
表紙別プリント:	OFF	
イメージ処理	印刷 開いる	

[OFF]: 表紙ページも印刷して製本します。

[表紙以外をプリントして製本する]:

表紙ページ以外を印刷して製本します。

表紙ページは [表紙編集] であらか じめ設定した給紙トレイから給紙 して製本します。製本データの表紙 ページは印刷されません。

[インサーターを使用する]: 表紙ページ以外を印刷して製本し ます。 表紙ページは表紙インサーターか ら給紙して製本します。製本データ の表紙ページは印刷されません。

[表紙のみプリント]:

表紙のみを印刷します。プリンター 左側のフェイスダウン排紙トレイ または、オフセットステープルトレ イ (オプション)へ排紙されます。



[イメージ処理] をクリックする

[原稿モード] で、写真と文字のどちらの 品質を優先するか選択する

1	メージ処理		×
	イメージ処理		
	原稿モード:	●写真優先 ○文字優先	
	文字スムージング:	● OFF ○ 弱く ○ 強く	
	スクリーニング:	誤差拡散処理	
	画像品質:	標準(300×300dpi)	
	ブリント濃度:	0(標準)	
		0K 550'd71	

#### 9 [文字スムージング] で、文字の輪郭設定 を選択する

イメージ処理	×
┌イメージ処理―――	
原稿モード:	● 写真優先 ○ 文字優先
文字スムージング:	● OFF ○ 弱く ○ 強く
スクリーニング:	誤差拡散処理
画像品質:	標準(300×300dpi) IF細設定
プリント濃度:	0(標準)
	OK ++>>セル

文字の輪郭を滑らかに印刷します。画像処理の違いにより、2段階から選択します。



[文字スムージング]を設定すると、印刷(製本) 速度が遅くなります。



[スクリーニング] で、ハーフトーンの処 理方法を選択する

1	メージ処理	
	- イメージ処理	
	原稿モード:	● 写真優先 ○ 文字優先
	文字スムージング:	OFF ○弱( ○強()
	スクリーニング:	誤差拡散処理
	画像品質:	標準(300×300dpi)
	プリント濃度:	0(標準)
		OK キャンセル



#### [画像品質] で、画像の品質を選択する



プリントの解像度を設定します。

[標準 (300 × 300dpi)] を選択したときは、[詳 細設定〕が表示されます。プリント速度を優先す る場合は [データ圧縮]、インク量を節約する場合 は [ドラフト] を選択してください。



- [高精細 (300 × 600dpi)] に設定すると、プ リント速度が遅くなります。
- [データ圧縮]、[ドラフト] に設定すると、中 間色に若干のざらつきがでます。

12) [プリント濃度] で、プリントの濃度を選 択し、[OK] をクリックする

イメージ処理	$\mathbf{X}$
~イメージ処理	
原稿モード:	● 写真優先 ○ 文字優先
文字スムージング:	⊙OFF ○錫〈 ○強〈
スクリーニング:	誤差拡散処理
画像品質:	標準(300×300dpi) ▼ 詳細設定
プリント濃度:	0(標準)
	OK キャンセル



[カラーモード] と [イメージ処理] ダイアログの 設定は、本文と表紙の両方に設定されます。別々 の設定にすることはできません。

# (13) [印刷] をクリックする

ent)	🔀 🛛 🕹 🕹 🕹 🕹 🕹 🕹
ブリンタ ブリンタ名: 状態: 場所:	RISO ORPHIS EX9050 準備完了 RISO_192.168.205.50
音移数:	<ul><li>■ (1 - 9999)</li><li>■ 確認プリント</li></ul>
カラーモード	<u></u> オ−ト
表紙別プリント:	OFF 💌
イメージ処理	印刷 閉じる

製本データの印刷(製本)が始まります。

# 製本データを編集する

ここでは、製本データを編集する便利な機能を説明します。必要に応じて各種編集を行ってください。 便利な編集には次の機能があります。

- ・ナビゲーションウィンドウでページの移動や削除をする
- ・表紙(表1)にシリアル番号を入れる
- ・背表紙に文字を入れる
- ・本文にページ番号を入れる
- ・合紙を入れる
- ・ウォーターマークを入れる
- ・日付を入れる

# ナビゲーションウィンドウで ページの移動や削除をする

ナビゲーションウィンドウでは、サムネイル表示されたページを直接操作して編集することができます。

#### ● ページの移動

ナビゲーションウィンドウで本文ページをドラッグして、ページ順を入れ替えます。

この時、「Ctrl」キーを押しながら複数のページを 選択することができます。また、「Shift」キーを押 しながら選択すると、連続した複数のページを選択 できます。



## ● ページ削除

ナビゲーションウィンドウでページを選択して 「Delete」キーを押すと、選択したページを削除で きます。

## ● 右クリックメニュー

ナビゲーションウィンドウで、ページを選択して右 クリックするとメニューが表示され、以下の操作が できます。

メニュー		機能	
ページの移動		移動先を入力し て、選択した ページを移動し ます。	
ページの削除		選択したページ を削除します。	
合紙の挿入	前に追加	選択したページ	
(p. 25)	後ろに追加	の前または後ろ に合紙を挿入し ます。	
用紙トレイ選択 (p. 27)	オート	選択したページ	
	給紙台	の給紙トレイを 選択します。	
	トレイ1~3		



両面設定されているときは、ナビゲーションウィ ンドウに表面と裏面のサムネイルが2列で表示さ れます。

テキストボックスを追加して 編集する

編集エリアにテキストボックスを配置し、文字を入 力することで、原稿データにシリアル番号や背表紙 文字などを追加することができます。追加したテキ ストボックスと文字は、フォントや枠線を変更する ことができます。



ツール	追加可能ページ	参照
シリアル番号	表 ]	p. 24
背表紙	背表紙	p. 24
ページ番号	本文	p. 25
ウォーターマーク	表 1、表 4、本文	p. 26
日付	表 1、表 4、本文	p. 27

リボンメニューから追加するツールを選 択する

# テキストボックスを挿入する



編集エリアで、テキストボックスを追加する位置 にポインタ(+)をあわせ、クリックします。 ドラッグすると任意のサイズで追加できます。





テキストボックスのハンドル部分(■)をドラッ グしてサイズを調整します。

4 テキストボックスの位置を調整する



テキストボックスを選択し、カーソル(�)をド ラッグして位置を調整します。

**5** テキストボックスをダブルクリックし、 テキストを入力する



![](_page_23_Picture_15.jpeg)

フォント、枠線、透明度、角度を設定します。追 加するツールによって、設定できる項目は変わり ます。

[書式] については「「リボンメニュー」一覧」 (p. 10)の[書式]を参照してください。

# 表紙(表1)にシリアル番号を入れる

表紙(表1)の任意の位置に、シリアル番号を入れ ることができます。シリアル番号は、1部製本する ごとに連続した番号が挿入されます。

[表 1] をクリックする

![](_page_24_Picture_4.jpeg)

リボンメニューの [表紙編集] で、[シリ アル番号] をクリックする

![](_page_24_Picture_6.jpeg)

テキストボックスを挿入して、任意のテキ ストを入力する

初期状態のテキストボックスには、 [SerialNumber#| が入力されています。 「SerialNumber」の部分は、任意のテキストを入 力して変更します。「#」の部分は、冊子ごとに [1] から順番にシリアル番号が印刷されます。

![](_page_24_Picture_9.jpeg)

テキストボックスの編集方法は「テキストボック スを追加して編集する」(p. 22)を参照してくだ さい。

# 背表紙に文字を入れる

背表紙に冊子のタイトルなど任意の文字を入れる ことができます。

[背表紙] を選択する

「白本」 ホーム 表紙編集	本文編集	表示			
11日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日	100 71/21-	() 表紙ページ本文ページ 第2000013.3			
ナモゲーション ま45	<u>()</u> ×	全面 表1	A: UAK	白紙に戻す	
	21 		ORPHIS Eスシリーズ 983/980/72317234/728 ユーザーズ:	ガイド	
*X	77				
Control					

2 リボンメニューの [表紙編集] で、[テキ スト挿入(背表紙のみ)]をクリックし、 文字列の方向を選択する

表紙編	潗	本文編
	A	
テキスト挿ジ	(背話	<sub>長紙のみ)</sub> 。
<u> </u>		
Α		

- 3)テキストボックスを挿入して、冊子タイト ルなどを入力する
- テキストボックスの編集方法は「テキストボック スを追加して編集する」(p. 22)を参照してくだ さい。

# 本文にページ番号を入れる

本文の原稿データにページ番号がない場合に、ペー ジ番号を入れることができます。

![](_page_25_Picture_2.jpeg)

合紙はページ数としてカウントされますが、ペー ジ番号は印刷されません。

![](_page_25_Picture_4.jpeg)

![](_page_25_Picture_5.jpeg)

![](_page_25_Picture_6.jpeg)

2) リボンメニューの [本文編集] で、[ペー ジ番号を挿入する]をクリックし、ページ 番号の挿入位置を選択する

![](_page_25_Figure_8.jpeg)

選択した挿入位置にテキストボックスが作成され ます。

初期状態のテキストボックスには「#p / #P」が 入力されています。「#p」はページ番号、「#P」は 総ページ数です。任意のテキストを入力すること もできます。

![](_page_25_Picture_11.jpeg)

● ページ番号の挿入位置は、とじ位置によって変 わります。

![](_page_25_Figure_13.jpeg)

● リボンメニューの [本文編集] で、ページ番号 の[開始番号]と[開始ページ]を設定するこ ともできます。

![](_page_25_Picture_15.jpeg)

- [開始番号] には、ページ番号の最初の数値(1) ~ 9999)を入力します。 [開始ページ] には、 ページ番号が印刷される最初のページ数を入 力します。
  - 例)表①、表②をページ数にカウントし、本文 の最初のページ「3」を印刷する場合 [開始番号]:3 [開始ページ]:1

合紙を入れる

本文の途中に「合紙」として、本文と同じサイズの 白紙を挿入することができます。

- ▶ 合紙はページ数としてカウントされますが、 ページ番号は印刷されません。
  - 本文ページ同様に、挿入するページ(合紙)ご とに、給紙トレイを指定することができます。
  - 両面設定の製本データの合紙を挿入する場合 は、表面と裏面が追加されるため、2ページ挿 入されます。
  - 本文が奇数ページの製本データに合紙を挿入 する場合は、ページ数の調整のため自動的に白 紙ページが挿入されます。

![](_page_26_Picture_1.jpeg)

![](_page_26_Picture_2.jpeg)

合紙を挿入する前または後ろのページを選択します。

リボンメニューの [本文編集] で、[合紙 の挿入] をクリックし、[前に追加] また は [後ろに追加] を選択する

表紙編集		本文編集	
合紙の挿入「	ウォー	<b>A</b> -ターマーク E	yy; dd l付t
前(2追加			挿
後に追加			C

合紙が追加されます。

![](_page_26_Picture_7.jpeg)

表 1、表 4、表 2、表 3、本文(全ページ)に 「Confidential」などのウォーターマーク(透かし 文字)を入れることができます。

1 表 1、表 4、表 2、表 3 または本文ページを 選択する

HIGHN RK 128490 GHI 7142- HIS-9 HIS-9		
	<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header>	
	OWNERS X 1 7 2207 0	
NAME OF OWNER AND ADDRESS OF OWNER	<b>**</b> 0 - 1	

2 リボンメニューの [表紙編集] または [本 文編集] で、 [ウォーターマーク] をクリッ クする

10- x-L 3457 A.L 3		
#160021153 42.	REA-7 1 4 本文102 本文1-1287	
	安全上のご注意 にたたます「私口」がありまた。 1888年9月1日の - 1888年9月10日日の - 1889年9月1日の - 1888年9月1日の - 1888年9月1日の - 1888年9月11日の - 1888年9月11日00000000000000000000000000000000000	
775 60 1420 00 6		
S	La 18 → 18 → 200 Sector Systems Actives, → 200 Sector Systems Actives, 6. Methods Accessor,	
The second secon		
	() ()	2

3 テキストボックスを挿入して、任意のテキ ストを入力する

初期状態のテキストボックスには 「Confidential」が入力されています。任意のテ キストを入力して変更します。

- テキストボックスの編集方法は「テキストボックスを追加して編集する」(p. 22)を参照してください。
  - 表①~④、本文それぞれに異なるウォーター マークを設定することもできます。必要に応じ て、手順1~3を繰り返して設定してくださ い。
  - 合紙ページにはウォーターマークを設定できません。

# 日付を入れる

表 1、表 4、表 2、表 3、本文(全ページ)に日付 を入れることができます。

(1)

表 1、表 4、表 2、表 3 または本文ページを 選択する

![](_page_27_Picture_4.jpeg)

![](_page_27_Picture_5.jpeg)

2 リボンメニューの [表紙編集] または [本 文編集] で、[日付印字] をクリックする

![](_page_27_Picture_7.jpeg)

) テキストボックスを挿入して、任意のテキ ストを入力する

テキストボックスは、現在の日付が YYYY/MM/ DD 形式で入力されます。任意の日付に変更する こともできます。

![](_page_27_Picture_10.jpeg)

# ページごとに印刷用紙を変える

ページごとに給紙トレイを選択することができま す。

- 本文ページ同様に、合紙もページごとに、給紙 トレイを指定することができます。
  - くるみ製本フィニッシャーを接続するプリン ターによっては、給紙トレイを選択できない場 合があります。
     また、給紙トレイによって使用できる用紙が異なります。詳しくはユーザーズガイドを参照し てください。

表紙または本文ページを選択する

![](_page_27_Picture_16.jpeg)

給紙トレイを変更するページを選択します。

2 リボンメニューの [表紙編集] または [本 文編集] で、給紙トレイを選択する

![](_page_27_Picture_19.jpeg)

サムネイル表示に、給紙トレイを示すアイコンが 表示されます。

# 用語説明

本書内の用語について説明します。

■ くるみ製本に関する用語

![](_page_28_Picture_3.jpeg)

![](_page_28_Picture_4.jpeg)

用語	説明
表①	おもて表紙の表面(外側)
表2	おもて表紙の裏面(内側)
表③	うら表紙の裏面(内側)
表④	うら表紙の表面(外側)
背表紙	表紙の背の部分
製本の厚さ	本文の厚み(表紙の厚さを含まない)
合紙	表裏とも印刷しない紙を挿入すること

#### -用紙の目について -

用紙には縦目と横目の2種類の用紙があります。この用紙の目は、製紙工程でできる紙繊維の向きを表すもので、 くるみ製本の仕上がりに影響します。

表紙:横目(推奨)

![](_page_28_Picture_9.jpeg)

紙繊維の向きが、 用紙の短辺に平行

![](_page_28_Picture_11.jpeg)

![](_page_28_Picture_12.jpeg)

縦目の用紙を表紙にすると、折り曲がる背表紙の部分が波打ってしまい、 きれいに製本されません。また、冊子の開け閉めの繰り返しで、傷みや すくなります。横目の用紙を本文にすると、紙の硬さにより冊子が開き にくくなります。また、開いたときに糊がはがれ落丁するおそれがあり ます。製本状態で長辺と平行な目になるように、表紙には横目の用紙を、 本文には縦目の用紙を使用してください。

![](_page_28_Figure_14.jpeg)

紙繊維の向きが、

用紙の長辺に平行

# こんなときには

#### ここでは、製本データ作成時や製本ジョブ送信時にエラーメッセージがされたときの原因や対処方法につい て説明します。メッセージの表示に従って、エラーを解除し、トラブルの解決に役立ててください。

メッセージ	対処のしかた
RISO(るみ 製本アブリケーション         本文の印刷状数が最低枚数に達していません。 この印刷ば動作作業証できません。         印刷を行いますか?         (はいない)	本文用紙が 14 枚以下の場合に表示されます。本文用紙が 15 枚以上に なるように原稿データを作成してください。[OK] をクリックすると、 プリンターに印刷ジョブが送信されます。
RISOくるみ 製本アブリケーション 区 本文の印刷状数が上限を超えているため、 印刷ができません。	本文用紙が501枚以上の場合に表示されます。本文用紙が500枚以 内に収まるようにして原稿データを作成してください。 くるみ製本フィニッシャーで製本できる本文の厚みは「ユーザーズガイ ド」の「使用可能な用紙について」を参照してください。
RISO(るみ 製本アブリケーション	表紙と本文に同じ給紙トレイを選択している場合に表示されます。表紙 と本文とで別の給紙トレイを選択してください。

# 原稿(製本)データについて

![](_page_30_Figure_2.jpeg)

![](_page_31_Picture_0.jpeg)

## お問い合わせ先

本体・オブション製品に関しては お客様相談室 2020-534-881 受付時間(月~金10:00~12:00,13:00~17:00土・日・祝日・当社休業日を除く)

> 当社製プリンタドライバソフトアプリケーションの操作に関しては サポートセンター 0000120-229-330

受付時間(月~金 9:00~17:30 土・日・祝日・当社休業日を除く)

![](_page_31_Picture_5.jpeg)

〒108-8385 東京都港区芝5-34-7田町センタービル 電話(03)5441-6112 ホームページ http://www.riso.co.jp/